

GAPに取組んでみませんか?

(GH農場評価の活用)



JA全農あおもり 生産振興部 営農対策課

GAPとは

Good

良い・適正な

Agricultural

農業の

Practices

実践·習慣

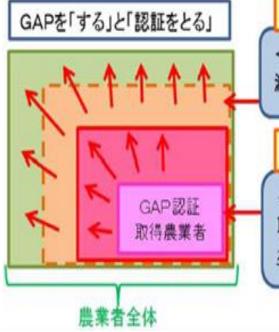
GAPとは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理のことです。

取組んだ結果として農業経営の改善や効率化に資するとともに、消費者や実需者の信頼の確保が期待されます。

「GAPをする」、「GAPをとる」



「GAP」は実施する(する)もの、「GAP認証」は取得する(とる)もの



GAPをする

<意義>適正な農業経営管理が確立し、品質向上、資材の不要在庫の減少、農作業事故の減少、生産・販売計画立案がしやすくなる。従業員の責任感・自主性の向上等が実現できる。

GAP認証をとる

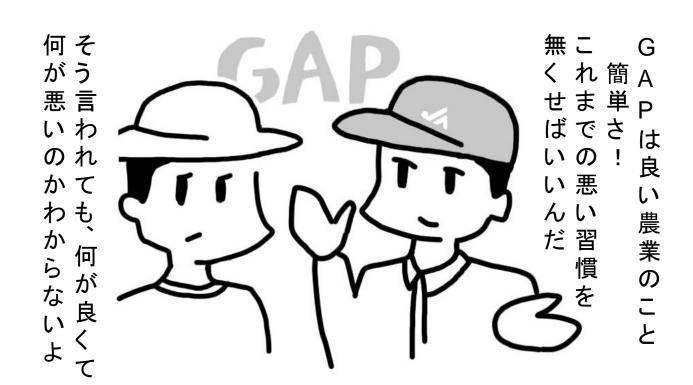
<意義>取引先や消費者が直接確認できない生産工程における安全管理、持続可能性の 取組を、第三者が審査して、証明すること。これにより、「見える化」が実現し、取引上選択さ れやすくなったり、消費者に安心してもらえる。

日本での主なGAP認証

	GLOBALG.A.P.	ASIAGAP, JGAP
運営主体	FoodPLUSGmbH(ドイツ)	一般財団法人日本GAP協会
審査会社	・テュフズードジャパン(東京都)・インターテック・サーティフィケーション(東京都)・SGSジャパン(神奈川県)※いずれも外資系日本法人	・北海道有機認証・GAP認証センター(北海道) ・インターテック・サーティフィケーション(東京都) ・日本能率協会審査登録センター(東京都) ・S&Sサーティフィケーション(東京都) ・ビューローベリタスジャパン(神奈川県)
(参考) 民間コンサ ルタント費用	40~55万円程度+旅費 ※標準指導日数5日間程度	25~30万円程度+旅費 ※標準指導日数5日間程度

※コンサルタント費用の他に、農場改善等の費用が別途かかる。 (残留農薬検査・水質検査・土壌分析・農薬保管庫・廃棄物処理費用など)





G そ H う ニ 評価員がいえばJ l A ると言ってたな!

あ専G農 れ門H ば教えてくれるよ家が調べて悪いところが: 農場評価を受けてみたら 健康診断

まずは、 G H評価を受けてみよう!



GH農場評価とは

- 農林水産省「GAPの共通基盤に関するガイドライン」を包含した「GH農場評価規準」にもとづく評価
- 認定された均質な評価員により農場を評価
- 「GAPをする」具体的な取組みとして有効
- 実需者からGAP認証取得の要請を受けた際 に円滑に認証取得に動ける

GH農場評価を行うメリット

- ・農場管理レベルを点数評価できる
 - ⇒自分の今のレベルがわかる
- ・「どこが問題なのか」「なぜ問題なのか」が把握 できる
 - ⇒何を改善すれば認証がとれるかわかる
- ・いつでも始められ、自主的に取組める
 - ⇒制約が無いので自分のペースで

ちなみに認証取得までの流れ

● 事前準備(最短3か月~)

【認証を受ける人がやること】

基準書の内容習得、情報の整備·文書化、作業の記帳、点検と改善など 【専門家による指導】

経営者・従業員の座学研修、記帳内容の確認、改善点の提示、模擬審査の指導など(5回程度)

● 審査会社による審査(1か月以上)

基準書すべての項目を審査(95%以上の適合で合格)。 不適合の指摘を受けた項目を改善し、是正報告書を送付。

事前準備から認証取得まで半年~1年以上かかる

GH農場評価のやり方

【特徴】減点方式による評価(設問約100問)

評価記号	評価名	評価点	評価内容の定義
0	問題なし	0	適正に管理されており、改善の必要がない。
1	軽微な問題	-5	リスクや管理ミスの可能性は極めて低いが、より良 い状態に改善を推奨する。
2	潜在的な問題	-10	潜在的なリスク、または部分的な管理の欠陥がある。 改善されなければ重大な問題に繋がる可能性がある。
3	重大な問題	-15	重大なリスク、または管理の欠陥がある。
4	喫緊の問題	-20	危害の発生、重大な法令違反、および差し迫った重 大なリスクがある。

約100個あるチェック項目を点数評価する。

持ち点1,000点から、各項目の評価に応じた点数を減点する。

「どこが」「なぜ」「どの程度」問題なのか明確になるので、 改善の優先順位が明確になる。

◎計1000点満点中800点以上が認証取得レベルの目安

GH農場評価シート

農業分類	項目	項目内容	上限	評価	Λ<β<		
	3.2	薬の使用					
作	 ○農薬の使用に当たっては散布方法に関する法規制を遵守している。 ○登録農薬だけを使用し、無登録農薬、禁止農薬は使用していない。また、期限切れ農薬は使用していない。 			0	・登録、期限切れはなく、使用していない。・摘要や希釈倍率などラベル記載事項に従っている。		
	3.2.2	○農薬の希釈や散布は、ラベルの記載通りに行っており、必要な量だけ正確に計量・調合している。 ○農薬の取扱い手順書には、農場での散布後立ち入り禁止期間について述べてある。 直(・取っ	4	3	・計量かずで計量してる。 ・水和剤などを計量する台秤もあり、原則使用しているが、 ▲袋の2分の1の量など簡単な場合は使用しないで目分量で稀釈することがある。 ・改布後立入について 減点になったポイント		
4		Pをする」こと 減点方式で評価 ってい 必要な項目 場合は、展集タンクを取料水源やつ	4	2	・希釈は敷地内の水場 が、		
作	作 3.2.4 la 環境や農産物に影響を及ぼさないようにしている。				・専用の育苗ハウスで施用する。トレイなどからこぼれ る。万一こぼれても外部への流出はない。その後の ればない。		
作	3.2.5	○全ての農薬の使用について、以下の内容を記録簿に記録している。 ① 使用した年月日 ② 使用した場所 ③ 使用した作物 ④ 使用した農薬の商標名 ⑤ 使用した農薬の単位面積当たりの使用量または希釈倍数 ⑥ 収穫前期間 ⑦ 作業者名 ⑧ 使用した防除機 ⑨ 農薬使用時の天候(特に、風などドリフトに関係する情報)	4	3	・生産部会の標準様式があるが、▲実際の希釈倍数、収穫前期間、使用した防除機を記録していない。		
	○農薬使用記録簿等から使用回数、成分回数が守られていることが分かる。				・記録から使用回数、成分回数が分かる。		

認証取得の場合はすぐに改善する必要があるが、 GH農場評価ではリスクがどこにあるのか把握し、後から改善しても良い

GH農場評価報告書

	評価	評価+	該当外	評価0	評価1	評価2	評価3	評価4	生 TB 八 茶 小 二
管理分類	点数	5	0	0	-5	-10	-15	-20	管理分類小計
1. 農場管理システムの妥当性			4	1	2	3	2	0	-70
2. 土壌と作物養分管理			5	7	2	3	1	0	-55
3. 作物保護と農薬の管理			6	10	0	5	3	1	-115
4. 施設・設備と廃棄物の管理			1	5	0	3	3	1	-95
5. 農産物の安全性と食品衛生			1	5	3	5	2	0	-95
6. 労働安全と福祉の管理			0	8	2	1	1	0	-35
7. 環境保全と生物多様性の保	護	0							0
評価レベルごとの指摘項目数	女	0	17	36	9	20	12	2	
				管理	分類の合計	- -点数			-465
総				総合点数(=10	総合点数(=1000点-管理分類の合計点数)				535
				総合	評価				
総評および推奨					60 A F #L		総合評価判定		
多くのハウスを管理するのにあたり、ハウス設置図を利用して、個別のハウス管理を徹底					散底	総合点数	右の件に該当していな い	評価3が5項目以上あり 評価4がない	評価4が1項目以上ある
しています。土壌管理や肥培管理は、土壌診断や普及員の助言による管理がうまくいかず、						1005点以上	***	***	
現在は自分の経験と日々の観察により良い栽培を行っていますが、現在の管理状態を科学的						900~1000点	☆☆☆☆	☆☆☆	
に検証することが重要です。また、評価4の内容については、廃棄物処理や危険物管理にお							☆☆☆	☆☆	
いて法令等に抵触するものです。速やかに是正することが望まれます。					700~795点	☆☆	☆		
						600~695点	☆		
						595点以下			

評価の分類(管理分類)ごとに、5段階の各評価がいくつあったのか、集計表にするので、農場管理の全体像が把握しやすくなる。

県内での取組事例

- JAのGH農場評価員が、計9名を評価。
- 評価項目は、<u>簡易版(67項目)</u>で実施。
 - ※<u>完全版は105項目</u>を評価します。

簡易版の聞き取りは、概ね2時間かかります!

結果は、平均674点(455点から960点)。 すでに認証を取得している方は960点でした。

特に減点の多かった項目は・・・

※農薬の適正保管





鍵の設置、医薬用外毒物・劇物の表示

※燃油の貯蔵、防油堤等の設置

燃油の種類	指定数量
ガソリン	200L
灯油•軽油	1,000L
A重油	2,000L
重油	6,000L

これ以上保管する 場合は、消防法の 設置許可が必要。

燃油などの危険物を保管する場合、「指定数量」という規定があり、事業所(農家はこれに相当する)は指定数量未満で5分の1以上を保管している場合は、貯蔵取扱届出書および関係書類を提出のうえ、消防署の完成検査を受けること。

※農薬空容器の適正な処分

(参考資料) 使用済み農薬空容器の種類、洗浄法、廃棄物の区分

農薬	洗浄法	廃棄物の区分				
容器の素材 容器の形態				3回洗浄		
	フ [°] ラスチックホ [*] トル	\bigcirc				
プ゜ラスチック类頁	プラスチック缶	\bigcirc	産業廃棄物			
	プラスチック袋	\bigcirc				
	プラスチックキャップ・中栓他	\bigcirc				
	アルミ袋	\bigcirc				
金属類	金属缶	\triangle	産業廃棄物			
	金属キャップ。	\triangle				
ガラス類 ガラス瓶		\bigcirc	産業廃棄物			
紙類(注)	紙袋	_	一般廃棄物			
	その他(紙パックなど)	\triangle	(事業系)			
○:適用 △:個々に確認を要す 一:該当せず						

燃やしたり不法に捨てたりしていないか※記録・伝票を確認。

※機械操作に必要な免許・資格

《農業機械操作の免許・資格》

農業機械の運転には、それぞれ対象となる運転免許や資格が必要になります。

トラクターやフォークリフトが公道を走行する場合、ナンバープレートを付け、大きさにより免許(大型特殊・小型特殊)が必要。

フォークリフトは、作業舎の中で運転するだけであっても、技能講習終了証(1t以上)または特別教育終了証(1t未満)が必要。※労働安全衛生法

GH評価からGLOBALGAP認証へ

- 株式会社アスク社員・GH評価員教育プログラム受講⇒JA岡山東、アスク酒米研究会の指導⇒GLOBALGAP認証
- ※賀県GAP指導者養成研修⇒JAグリーン近江担当者が研修参加⇒GLOBALGAP認証
- 静岡県クラウンメロン、埼玉県農業大学校、栃木県農業大学校 ⇒GH評価で初期指導⇒GLOBALGAP認証
- 岐阜高山の生産者がGH評価員試験合格⇒㈱龍の瞳のメンバー生産者の改善指導⇒GLOBALGAP認証
- JA仙台・GAP指導者養成研修⇒GH評価を受けた研修モデル農場がGLOBALGAP認証
- JR九州ファーム ⇒GH評価で全農場研修⇒翌年からGLOBALGAP認証
- JAたじまコウノトリ育む米部会担当者、会津14農場 ⇒GH評価員教育プログラムでGAP理解⇒GLOBALGAP認証

ょ ま ず H評価を受けてみよう